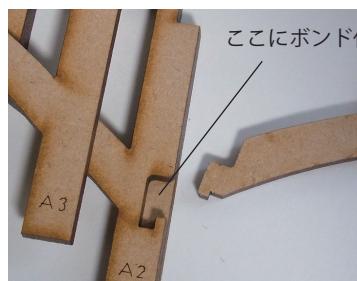




A1・A2・A3 を重ねて貼り合わせます。



A2 のカギ型の溝にボンドがはみ出ないように注意してください。



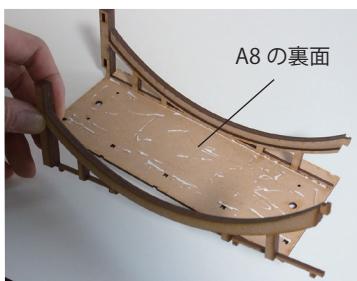
位置に注意してピッタリ重ね合わせて貼り合わせます。



橋脚が無い側はこのような感じになります。



A4・A5・A6 も同様に貼り合わせて、2組み作ります。



A8 の裏面の穴にアーチ部分の凸部差し込んで接着します。



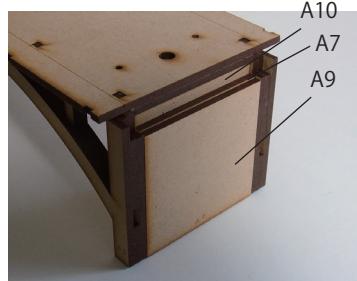
A9 をアーチ部の間に接着します。



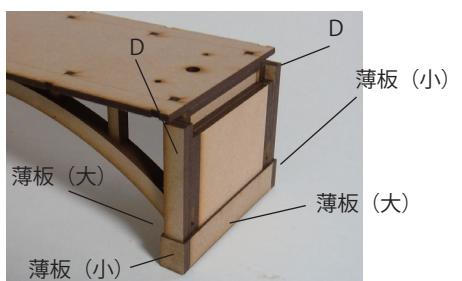
床板の丸穴の位置が合うようよく確認して、貼り合わせてください。



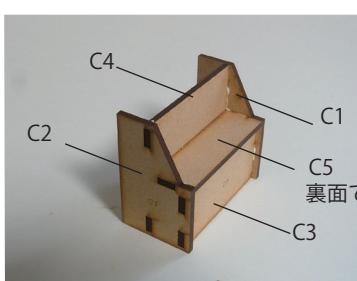
橋脚部の内側の穴に A7 の凸部をはめて、接着します。



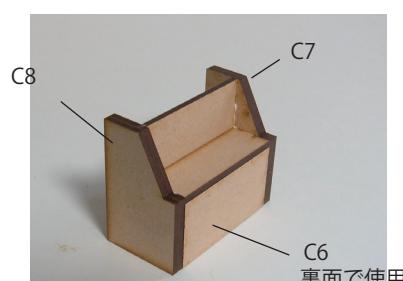
A8 (小さい方) と A9 を接着します。



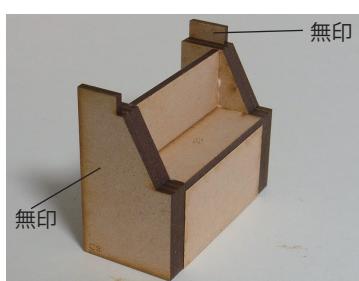
D 貼り付けます。その後、橋脚下部に薄板 (大・小) を貼ります。



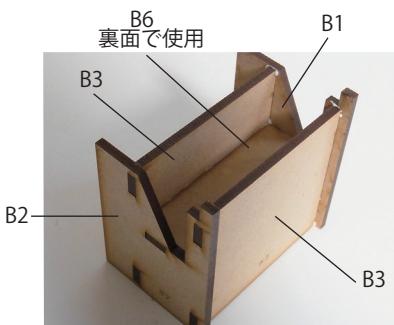
橋台 (小) を作ります。まずは箱に組みます。



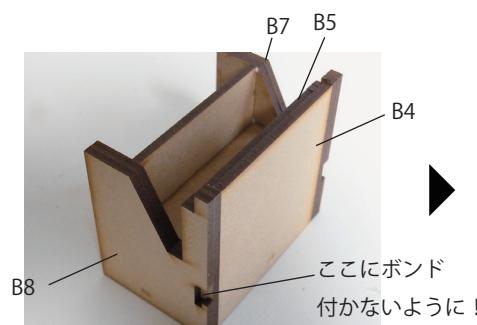
C7・C8 を貼ります。



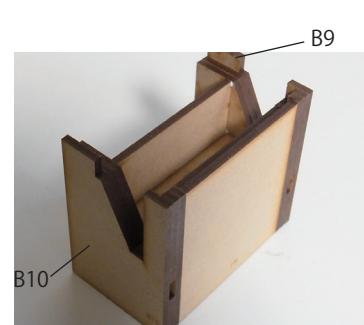
両サイドに板 (無印) を貼ります。



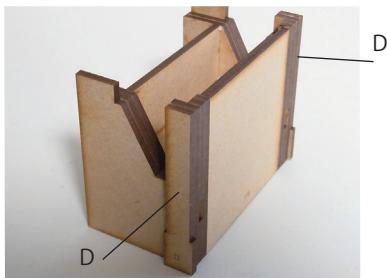
橋台（大）を作ります。まずは箱に組みます。



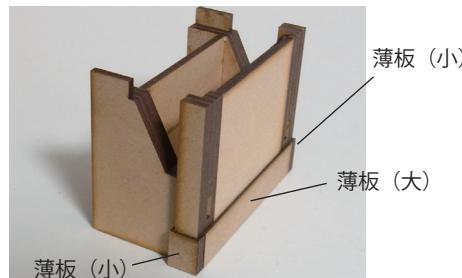
B5はB3とB6の隙間に差し込みます。



B9・B10を接着します。鍵穴にボンドが付かないように注意ください。



Dを接着します。



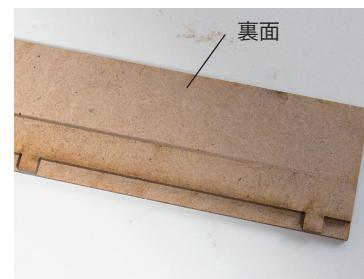
D橋脚下部に薄板（大・小）を貼ります。



薄板（線入り）をアーチの下側にはめこんで、接着します。



鉄橋の壁です。薄板2枚を貼り合わせます。



下端を合わせて貼り合わせます。2組み同じものを作ります。



壁の凸部をアーチのくぼみにはめて、接着します。



壁の内側に、薄板（格子状）を貼ります。



完成です。



橋台の鍵穴にアーチ部のカギを差し込みます。脱着可能です。



複数の橋を連ねて長大な橋梁を再現できます。

線路は力ト一製 多線スラブ軌道直線 186mm 20-014を付属のビスで固定できます。

そのほかのユニットラックの長さ186mmの線路は、ビス位置が微妙に異なるため工夫の上、ご使用ください。